

## ◎田中野田での2年を振り返って

3組 岡山 博林

私が田中野田に平成14年2月よりお世話になって、既に2年が立ちました。

名字は岡山ですが、岡山に親戚等はおらず、何のゆかりもない土地でしたが、町内の皆様の温かいお心遣いによりほとんど違和感無く、何の不安もなく過ごすことができました。この場をお借りしてお世話になった皆様にお礼申し上げます。

また、岡山を拠点として広島、香川、高知などが近くにあったため、様々な場所に出かけることができ、リフレッシュした良い状態で次の転勤先へ行くことができそうです。

さて、私の住む家が偶然に町内会長のご近所になったこともあり、2年前に田中野田の電子町内会へ参加させていただくことになりました。当初は町内の地理はもちろん、町内会の組織体系、町内の行事、町内の歴史等がまったく分かりませんでした。電子町内会などの活動を通じて少しずつ知ることができ、非常に有意義であったと感じました。前に住んでいたところでは、近所の方とあいさつ程度でのお付き合いしかなく、ご近所に住まわれている方の人となりやその人がどういった考えをもたれているのか、またこの町内ではどういった問題があるのかといったことが全く分からずに生活しており、しかもそれを普通であると考えておりました。しかし、こちらで町内の皆様と生活するうちに、それは本来違うのではないかなと思うようになってきました。

最近、都心部を中心に隣にどういった人が住んでいるか分からない、名前も知らないということをよく聞きますが、そういった希薄な関係が地域に住んでいるの不安感や治安の悪化といったものに繋がっているのではないかと、自分たちの心づもりひとつで住んでいる地域が安心して楽しく過ごすことができるようにすることができるのではないかと、といったものを感じることができました。

ご近所づきあいというものめんどくさい、手間だという部分もあるかとは思いますが、今後ともこの田中野田においては、そういった町内の方々のつながりを大切にされた住みよい地域づくりを続けていただくとともに、そのための道具として電子町内会を継続的に皆さんで活用いただければと思います。

短い間でしたが、本当にお世話になりました。また、いつか旅行等の機会を設けて岡山に来たい

と思います。

## ◎第一回 町内会ネットメンバーミーティングより

9組 遠藤 幸子

2組 和気 博子



平成16年3月7日午後7時から公会堂において19名の出席(現在会員63名)で開催されました。

## 1. 本会の目的

①「なんでもコーナー」で議論されている話題の中からさらに協議したいことがあれば「ネットミーティング」の場で3ヶ月に1度くらいで話し合いたい。

②今後電子町内会を推進する上での要望、期待などを今後の活動に反映していく。

## 2. 電子町内会HPの新システムの紹介(平成16年1月15日より変更になっている)

①キャラクターの作成→パソコン大画面を利用して説明。

②e交流「なんでもコーナー」→資源ゴミの日、埋め立てゴミ粗大ゴミの不法投棄、旅行記、公園の花などの情報をコピーして紹介。

③e御意見「アンケート・パブリックコメント」→いつでも参加できる。

④e情報「岡山市からのお知らせ」→閲覧することができる。

## 3. 会員の増強及び活性化

①皆さんで声を掛け合って会員を増やす。

②「なんでもコーナー」の発言を見たり返信したり、新規発言をする。

## 4. 今後の運営のあり方についてのアンケート結果

自宅のパソコン保有率が高く、インターネットを見る環境にあるということでした。(ふれあい新聞特別号16. 3. 1参照)

※町内の情報源として「ふれあい新聞」の良い点